

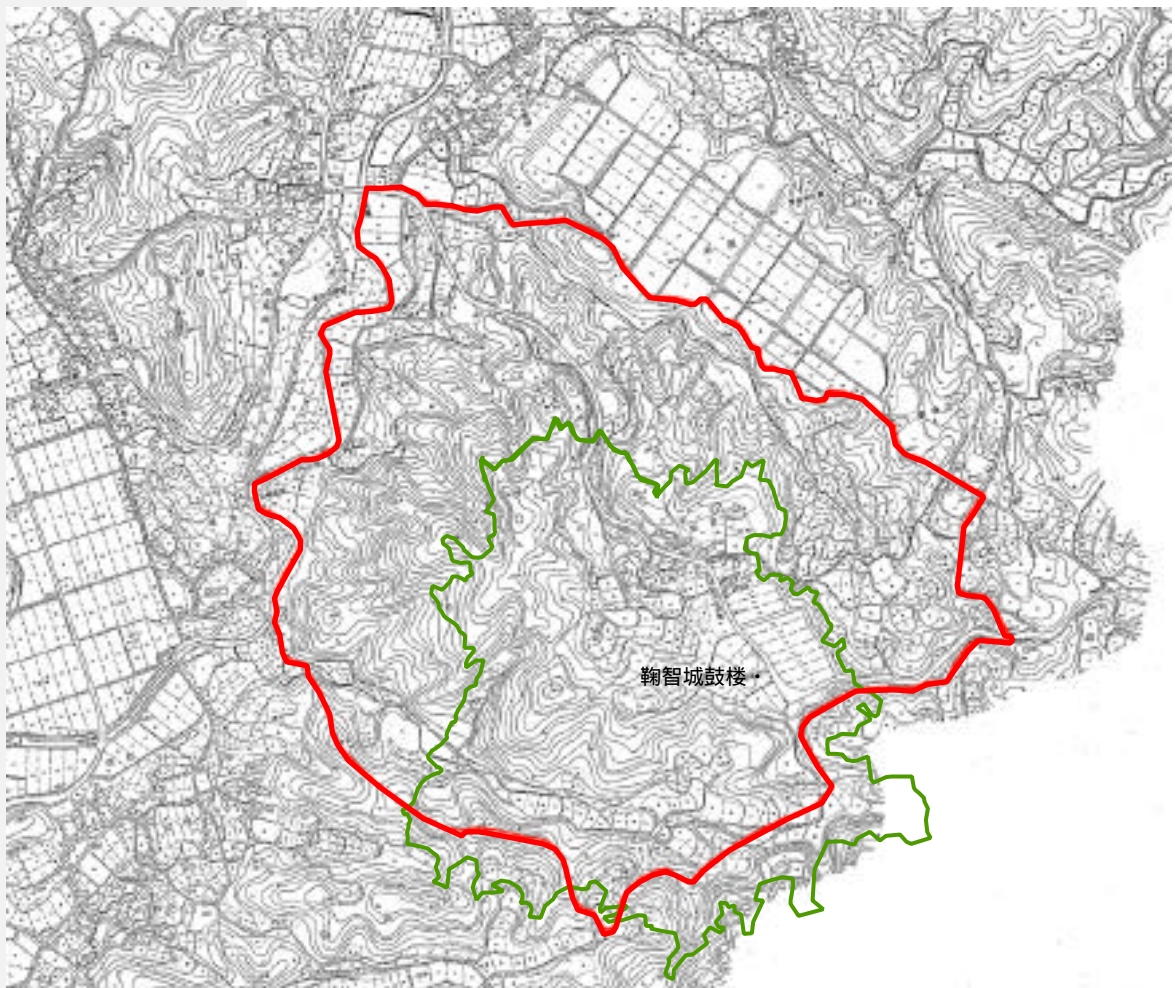
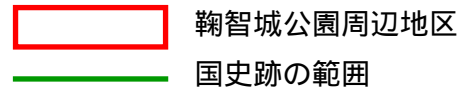
## 鞠智城公園周辺地区

### 1. 目的

朝鮮式の古代山城として全国的にも稀少価値のある鞠智城跡とそこから望見される広範囲の眺望は山鹿を代表する景観です。今のところ目立った開発行為等は見られませんが、今後もこの優れた景観の維持保全を積極的に誘導していくことにより、周辺に広がる農地・集落と併せて一体的な景観形成を図っていきます。

### 2. 範囲

鞠智城周辺の地形を分析し、史跡を包含する古代山城と考えられる地域を範囲とします。



第2部 山鹿市景観計画の体系  
第3章 景観形成に関する行為の制限と基準

3. 届出対象行為 下記の行為については、届出を必要とします。

種類		規模	行為
建築物		延べ面積が10㎡超	新築、増築、改築若しくは移転、 外観を変更することとなる修繕若 しくは模様替又は色彩の変更
工作物	柵、塀、擁壁その他これらに類するもの	高さが1.1m超 又は 面積が22㎡超	新設、増築、改築若しくは移転、 外観を変更することとなる修繕若 しくは模様替又は色彩の変更
	記念塔、電波塔、物見塔 その他これらに類するもの	高さが5m超	
	煙突		
	高架水槽		
	鉄筋コンクリート造りの 柱、金属製の柱又は合成 樹脂製の柱 (次欄に掲げるものに供 される柱を除く。)		
	電気供給又は有線電気 通信のための電線路又 は空中線の支持物	高さが10m超	
	観覧車、飛行塔、コー スター、ウォーター シュート、メリーゴー ランドその他これらに 類する遊戯施設	高さが5m超 又は 築造面積が10㎡超	
	アスファルトプラント、 コンクリートプラント、 クラッシャープラントそ の他これらに類する製造 施設		
	石油、ガス、液化石油 ガス、穀物、飼料等を 貯蔵又は加工する施設		
	自動車等の収納の用途 に供する立体的な施設		
汚物処理施設、ごみ処 理施設その他の処理施 設			
自動販売機	すべて	設置	
屋外における土石、廃棄物、再生資 源その他の物件	高さが1.5m超	堆積	



4. 良好な景観の形成に関する方針 より良い景観形成のために協力してほしい部分や考え方

種類		景観誘導方針	
建築物 及び 工作物	位置・配置	・敷地内における建築物及び工作物の規模及び位置等を考慮し、釣り合いのとれた配置とする。（農家の家屋の配置型式を継承する）	
	外観	意匠	・一般的な木造家屋とするものとし、突出した大きさを感じさせるものとしめない。（周囲の家屋群になじむ大きさとする） ・屋根は勾配屋根とする。
		規模	・建築物は木造2階建て以下とする。（ただし、公益的施設を除く）
		色彩	・鮮やかな色彩の使用を避ける。
	材料	・屋根は瓦葺きとする。 ・外観を構成する素材に木材・竹材・漆喰などを活用し、トタンやスレート、プラスチック系の現代的な建材は極力その使用を避ける。	
敷地の緑化		・建築物等が緑豊かな自然景観に溶け込むように配慮する。	
工作物 （柵及び塀）		・柵及び塀は自然景観に調和した生垣や板塀等とする。また、できる限り周辺で産出する材料を使用する。	
工作物 （電気供給又は有線電気通信のための電線路又は空中線の支持物）		・電線数はできる限りまとめて少なくなるように努める。 ・電線の横断はできる限り少なくなるように努める。	
自動販売機	外観	位置	・乱雑にならないように配置する。
		色彩	・自然景観との調和を図る。
屋外における土石、廃棄物、再生資源その他物件		・屋外における長期の堆積を行わないように努める。	

鞠智城公園周辺地区独自の方針

独自の景観形成	・史跡に近い田は古代米を作付けするなど、古代を連想させる景観形成に積極的に取り組む。
広告物	・できるかぎり自然素材を用いて作製するものとする。 ・広告物の意匠には鮮やかな色の使用を避け、支柱及び広告の側面は茶系に塗ることとする。 ・広告物の地色は濃い茶系とし、文字を白抜きするスタイルをベースとする。 ・広告物は極力面積を抑え、自然景観を阻害しないよう配慮する。 ・掲出した広告物はその維持管理に努める。

第2部 山鹿市景観計画の体系  
第3章 景観形成に関する行為の制限と基準

5. 景観形成基準 良好な景観を維持・保全するため、下記のような基準とします。

種類		景観形成基準																			
建築物 及び 工作物	位置・配置	—																			
	外観	意匠	—																		
		規模	・建築物の最高高さは13m以下とする。(ただし公益的施設を除く)																		
		色彩	・マンセル値で示した次の表を基本とする。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>場 所</th> <th>色 相</th> <th>明 度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>屋根及び庇</td> <td>N</td> <td>1.0~6.5</td> </tr> <tr> <td>外壁</td> <td>N</td> <td>2.0~9.5</td> </tr> <tr> <td>建具</td> <td>N</td> <td>1.0~3.0</td> </tr> </tbody> </table>	場 所	色 相	明 度	屋根及び庇	N	1.0~6.5	外壁	N	2.0~9.5	建具	N	1.0~3.0						
			場 所	色 相	明 度																
	屋根及び庇	N	1.0~6.5																		
外壁	N	2.0~9.5																			
建具	N	1.0~3.0																			
・有彩色を使用する場合は、次の表に示すマンセル値の範囲とする。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>場 所</th> <th>色 相</th> <th>明 度</th> <th>彩 度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">屋根及び庇、 外壁、 他の部位</td> <td>R・YR系</td> <td>9.0以下</td> <td>6.0以下</td> </tr> <tr> <td>Y系</td> <td>9.0以下</td> <td>4.0以下</td> </tr> <tr> <td>GY・G・BG・B・ PB・P・RP系</td> <td>9.0以下</td> <td>2.0以下</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">建具</td> <td>R・YR系</td> <td>9.0以下</td> <td>6.0以下</td> </tr> <tr> <td>Y系</td> <td>9.0以下</td> <td>4.0以下</td> </tr> </tbody> </table>	場 所	色 相	明 度	彩 度	屋根及び庇、 外壁、 他の部位	R・YR系	9.0以下	6.0以下	Y系	9.0以下	4.0以下	GY・G・BG・B・ PB・P・RP系	9.0以下	2.0以下	建具	R・YR系	9.0以下	6.0以下	Y系	9.0以下	4.0以下
場 所	色 相	明 度	彩 度																		
屋根及び庇、 外壁、 他の部位	R・YR系	9.0以下	6.0以下																		
	Y系	9.0以下	4.0以下																		
	GY・G・BG・B・ PB・P・RP系	9.0以下	2.0以下																		
建具	R・YR系	9.0以下	6.0以下																		
	Y系	9.0以下	4.0以下																		
材料	—																				
敷地の緑化	・敷地内は積極的に緑化する。																				
自動販売機	外観	位置	・複数になる場合は乱雑にならないように配置する。																		
		色彩	・側面を木目調のシールや塗装などして目立たないように工夫する。																		
屋外における土石、廃棄物、再生資源その他物件		・30日以上堆積は行わない。30日以上堆積する場合には茶色、緑色等の落ち着いた色彩の囲いで覆う。																			